

電子入札システム新方式(脱 Java 方式)への切替の最終期限について

標記につきましては、先に、新方式(脱 Java 方式、「新システム」)の利用開始日である 2020 年 5 月 7 日までの切替をお願いしておりましたが、次のとおり変更します。

日本下水道事業団の電子入札新方式(脱 Java 方式)への切替の最終期限

2020 年 5 月 7 日(木) から 2020 年 8 月 24 日(月)に変更

8 月 24 日に、弊社のポータルサイトから java を使った現在のシステム(「現システム」)へのリンクを撤去します。

それまでの間に、入札用のパソコンのご準備(ソフトウェアのインストールは、速やかに進めて下さい(下記③参照))。

なお、新システムへのリンクは、近日設置します。

これに伴う留意事項とお願いは、次のとおりです。

①切替の最終期限まで二つのシステムを並行して運用します。

②二つのシステムへの接続のためのリンクは、それぞれ異なります。

切替の最終期限までの間であれば、いずれのシステムにアクセスしても応札等の作業をすることが可能です。

例えば、新システムへの接続設定が叶わなかったときに、取り急ぎ現システムにて作業する等の対応もできます。

③パソコンのソフトウェアの更新を進めて下さい。

上記の期限に関わらず、新システムの利用に必要なご準備をなるべく速やかに進めて下さい。

なお、各認証局の脱 Java 案内ページによれば、次のとおりいずれも同じパソコンでそれぞれのシステムに対応したソフトウェアを共存させることが可能となっている、又は二つのシステムが使えるようなソフトウェアを提供しているようです。

■株式会社 N T T ネオメイト/e-ProbatioPS2

https://www.e-probatio.com/support/faq/faq_21_213.html

「従来方式システム」と「新方式システム」が同時に利用できます。」との記載あり。

■三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社/DIACERT-PLUS サービス

<https://www.diacert.jp/plus/support/switch.html>

「同じパソコンで従来方式の電子入札システムと新方式の電子入札システムを利用可能です。」との記載あり。

■株式会社帝国データバンク/TDB 電子認証サービス TypeA

<http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01_07.html#g32>

「現行(JRE)方式もそのままご利用いただけます。」との記載あり。

■東北インフォメーション・システムズ株式会社/TOiNX 電子入札対応認証サービス

<<https://www.toinx.net/ebs/news/index.html#20191226>>

<https://www.toinx.net/ebs/news/tx_cd_irai.html>

共存可能との記載はないが、Ver2.0.0以上のセットアップCDであれば両方のセットアップが可能となっているもよう。

「JRE8のセットアップを行う場合には、Ver1.8.0以上のセットアップCDが必要になります。

Windows10にセットアップを行う場合には、Ver1.8.1以上のセットアップCDが必要になります。新方式のセットアップを行う場合は、Ver2.0.0以上のセットアップCDが必要になります。」との記載あり。

■日本電子認証株式会社/AOSign サービス

<<https://www.ninsho.co.jp/aosign/news/20191226-1.html>>

「新方式システムを利用するには、対応したアプリケーションをインストールする必要があります。このアプリケーションをインストールしても、現在の電子入札システムも同じパソコンでこれまでどおりご利用いただけますので、ご利用の発注機関にかかわらず、インストールしてください。」との記載あり。

■日本電子認証株式会社/法人認証カードサービス

<<https://www.ninsho.co.jp/hojin/news/20191226-1/20191226-1.html>>

「新方式システムを利用するには、対応したアプリケーションをインストールする必要があります。このアプリケーションをインストールしても、現在の電子入札システムも同じパソコンでこれまでどおりご利用いただけますので、ご利用の発注機関にかかわらず、インストールしてください。」との記載あり。